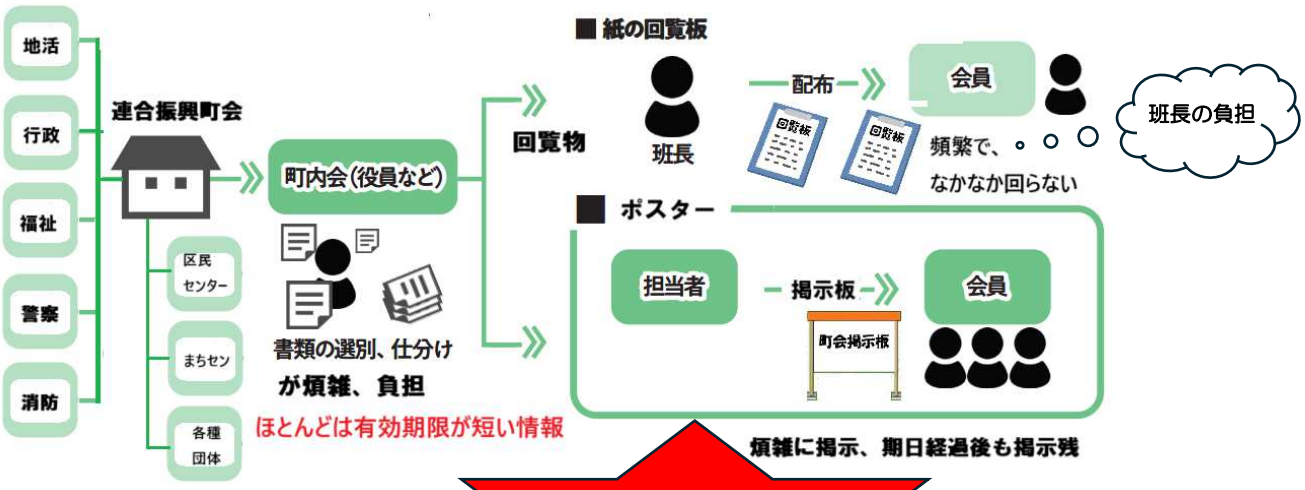
今までの「情報の伝達手段」

神路四丁目第二町会



住民に情報が十分に伝わらない

上記以外の課題

1. 回覧をあまりよくみていない。(回覧板が回ることにより安否確認になっているが…)
2. 町会のストック情報（町会情報、組織情報、会則、資産内容、活動内容など）が整理、蓄積されておらず、町会の「見える化」情報の提供が不十分である。
3. 掲示板の数が少ない、住民の動線から外れている。

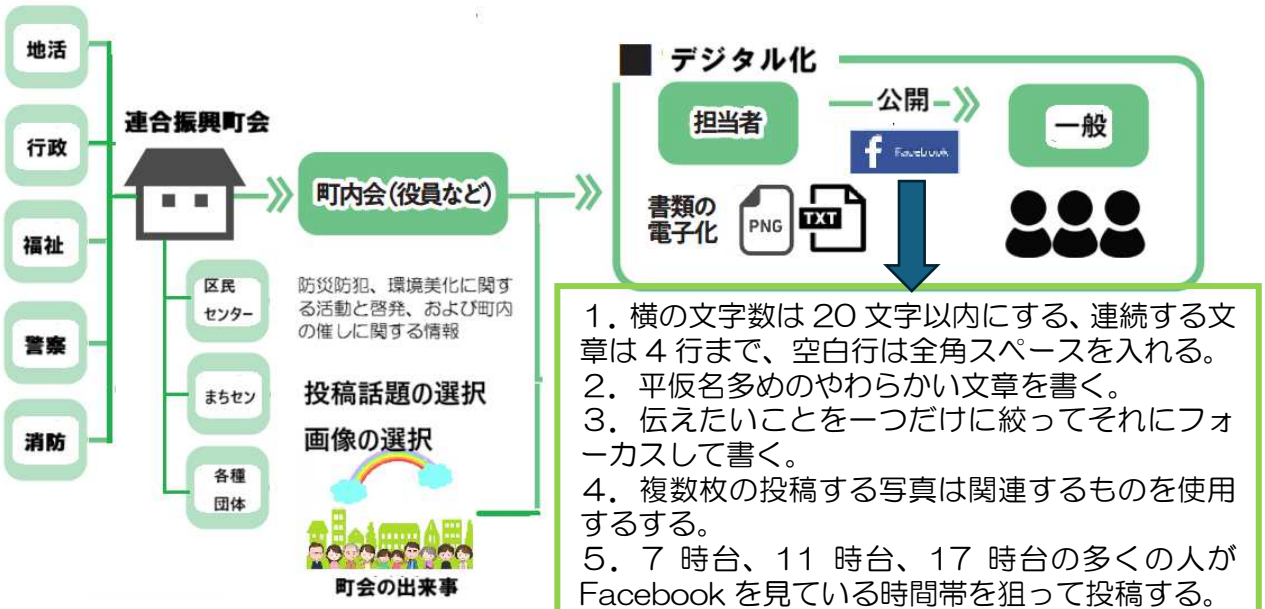
最初の改善

1. 回覧板を原則１～２回/月とし、タイミングにあわない緊急なものは全戸配布としポスト投函する。
2. **鑑文**（書類の内容や内訳）＋　時候挨拶や町会からのお願い(町会状況)をつけ、
   回覧済印やサインと閲覧日付は鏡文の下段のみとした。
3. 掲示板
   町会の範囲を考え、掲示板の再配置や増設をした。
   掲示方法（レイアウト、掲示期間、町会承認印）を改善した。
4. 町会情報の整理（見える化準備）
   紙資料しかなかった町会情報(会則、決算情報、町会員名簿《世帯主、住所のみ》)
   の収集と整理を行い、足らない資料も含めて電子化を進めた。

次のステップ　２０２０年４月

随時、情報発信

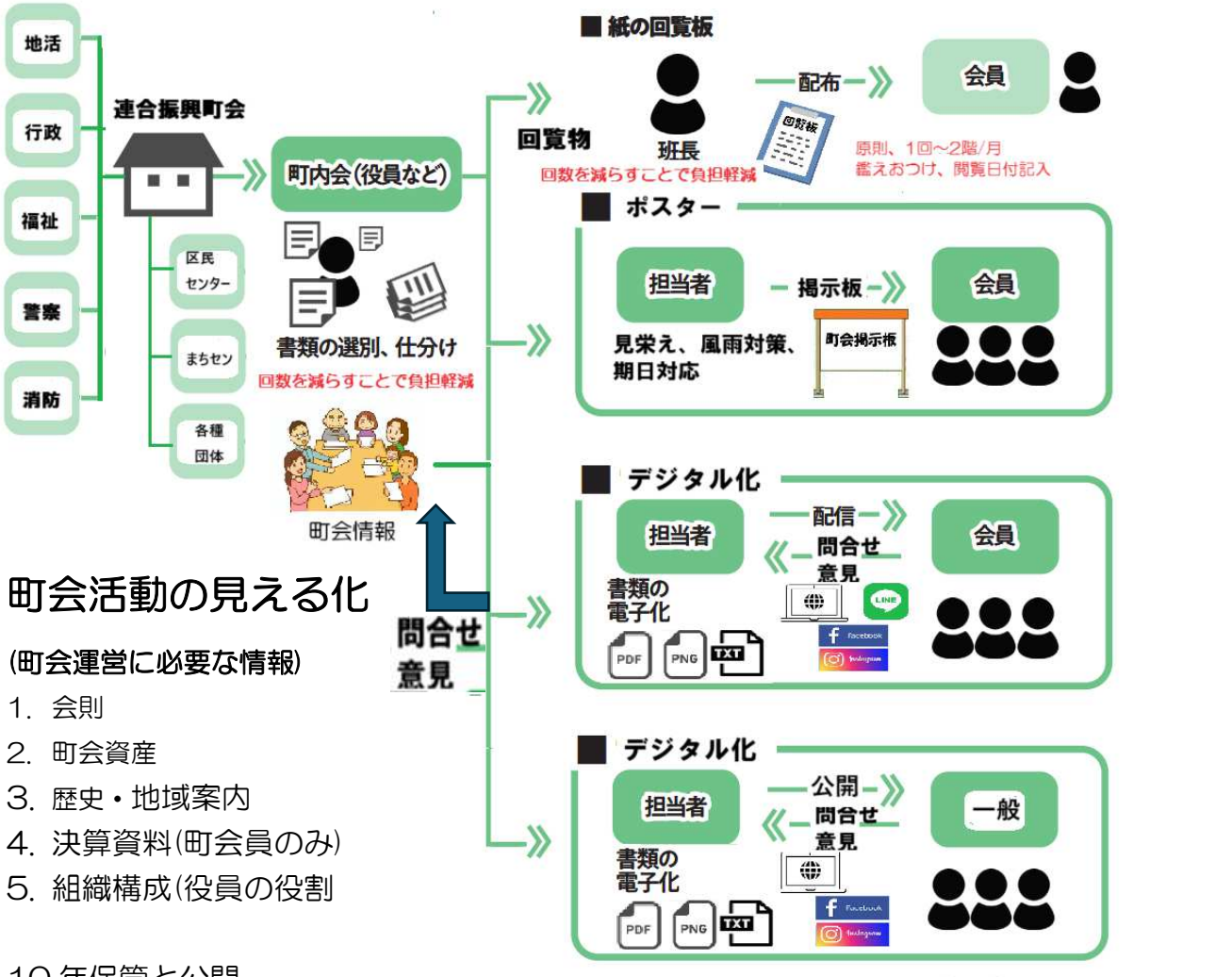
1. 町会の存在と活動情報を地域に広げるため、他町会の現状をリサーチし**Facebook を使用。**
2. ひがしなりだよりや、地域の行事の案内や結果、および
   神路四丁目第二町会の近況と防災防犯、環境美化に関する活動と啓発、および町内の催しに関する情報を投稿。
3. フォロワー、投稿インサイト、👍のカウントとコメントの増加対策。
   写真のみでなく、**デザインやスタイル、文言などに一貫性をもたせて投稿。**



新しい「情報の伝達手段」 2021年5月より

見える化

1. ホームページの活用（進めてきた「見える化」情報の公開）。
2. 町会の活動と存在意義（防犯、防災、環境美化の方針）を公式に表明。
3. 問合せページや投稿のコメント欄より広報に加え広聴への対応（リレーション）。
4. LINE 公式アカウントと連携で町会員とのつながりとホームページへの誘導。



町会活動の見える化

(町会運営に必要な情報)

1. 会則
2. 町会資産
3. 歴史・地域案内
4. 決算資料(町会員のみ)
5. 組織構成(役員の役割

10 年保管と公開

一般：町会員以外のステークホルダーを含む

ホームページでは、回覧の電子化とストック情報を掲載

現在の課題

1. ホームページが町会員にどれだけ見られているか、反応がないので、わからない。
   町会以外の閲覧がおおいのでは？　SEO 対策や、他のサイトからのリンク・宣伝する。
2. 役員内でのコンセンサスが足らない。
3. デジタルデバイド（情報格差）に対応する。
   紙の情報はまだ必要だが、高齢者でも、スマートフォンの所有率が上がっている。電話・メールが主であるが LINE を使いたいという要望は多いので、LINE 公式アカウントに誘い、ホームページに誘導したい。
4. 町会の見える化を進め、ブランディングを高め、町会員の理解・協力と入会促進につなげる。
5. デジタル化を後継者に引き継ぐ準備を進める。
   役員の間で必要性の認識を深め、新たな専任役員や、有償でもボランティアを募る。
   ホームページ等を簡素化し、改修しやすいようにする。（jimdo も検討）

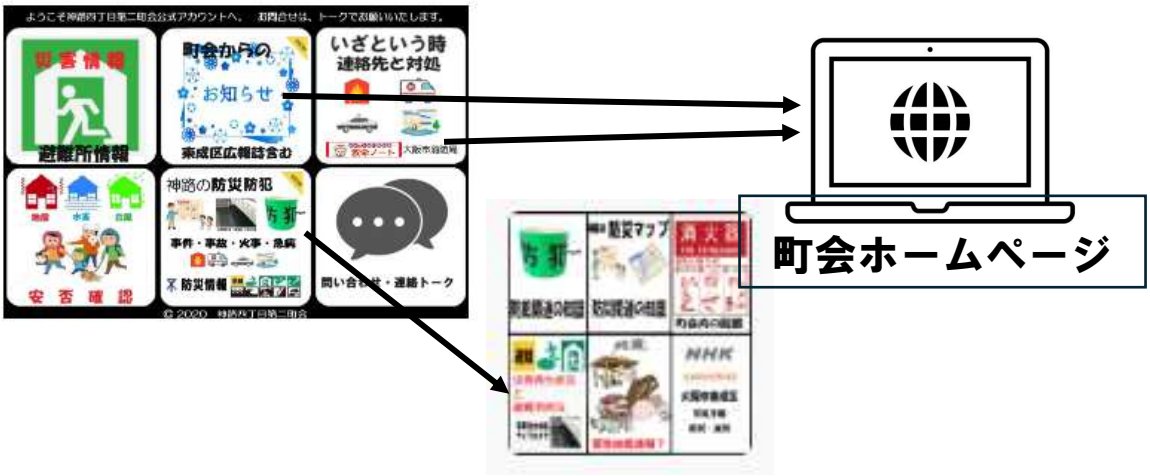
＊ブランディングとは、他と区別できるものを作り、それに対する信頼や共感によって他とは違う価値を生み出すことを意味する

ホームページのサイトマップ

- HOME
- 暮らし情報
  - いざという時
  - 近隣のかかりつけ医療機関マップ(簡易)
  - ゴミの出し方
  - 東成区相談機関窓口一覧
  - ふれあい会館(自治会館)
- 安全・安心・環境・賑わい
  - 防災
  - 防犯
  - 環境美化
  - 福祉活動
- 毎月の回覧板(情報伝達)
- 町会情報
  - 町会組織
  - 町会活動
  - 町会の活動へのご協力のお願い
  - 貸します・あげます　(作成中)
  - 町会専用 (パスワードは問い合わせしてください)
- お問い合わせ・投稿
  - 町会入会申し込み

サーバ：さくらインターネット(6600 円/年)
作成ツール：wordpress

LINE 公式アカウント(無料)のメニュー



参考紹介

神路四丁目第二町会　WEB サイト

https://kamiji42na.sakura.ne.jp

神路四丁目第二町会

神路四丁目第二町会 Facebook

https://www.facebook.com/KAMIJI42

神路四丁目第二町会 LINE 公式アカウント

https://lin.ee/EH935Q4r